

# 道徳教育のオリジナル教材作成に関する 一考察

和田 充 弘

(びわこ学院大学准教授)

**A Study on the Creation of Original Teaching Materials for Moral Education**

**Mitsuhiro Wada**

## はじめに

道徳科において検定教科書に加え、新規の教材を開発・活用することの意義と可能性について、教職課程履修学生の提出物をもとに考察を試みたい。学習指導要領では道徳教材の要件として、①発達段階とねらい（道徳的価値の理解・自覚をもとに道徳性の育成をはかること）の達成にふさわしいもの、②人間尊重の精神に即し、悩みや葛藤などについて深く考え、よりよく生きる希望と勇気を与えるもの、③特定の見方・考え方に偏らないものであることを掲げ、教材の開発・活用については、①生命の尊厳、社会参画、自然、伝統と文化、先人の伝記、スポーツ、情報化への対応といった現代的な諸課題を題材とし、②問題意識を持ち、多面的・多角的に考え、感動を覚えることができるものの作成を促している。そのうえでとくに教科用図書以外の教材を付け加えることに関して、文部科学省は諸点の留意事項を示す一方で、「教育的見地からみて有益適切な補助教材を有効に活用すること」の重要性を確認している<sup>(1)</sup>。

それでは検定教科書とは別の道徳教材に、検定教科書との関連性において求められる教育上の有益適切さとはいかなるものか。学習指導要領が掲げる諸要件のうち、検定教科書以外ではどれに重点を置くべきか。そこで本稿では大学の教職課程担当教員としての授業実践を踏まえた検証の一環として、

同志社大学2021年度秋学期「道德教育の理論と実践」における「オリジナル教材の作成」の提出課題を事例に取り上げ<sup>(2)</sup>、提出物全体の一般的傾向について、さらに高い評価を与えた個別事例数点の諸特徴について分析する。

## 1 提出課題の全般的傾向

今回の課題「オリジナル教材の作成」については、文部科学省作成の『読み物資料集』『私たちの道德』を参考に、冒頭に①教材のタイトル、②対象学年、③対応する内容項目、教材についての説明文を明記し、教材の本体については、内容と構成は自由だが、子どもがそのまま使用することを想定し、A4用紙に縦長で2～4枚程度に収めるよう、事前に指示しておいた。実際の提出物は計61点を数え、その全般的な諸傾向を〈別表〉にまとめておいた。

内容区分と内容項目は学習指導要領に従い、読み物以外の資料については、統計資料や報道記事については一括して「データ」に、書き込み欄の比重が高いものは「ワーク」に区分した。独創性は質の高さを問うものではなく、完全な創作をAに、既成作品を取り入れながら自力でまとめ直したものをBとした。Cは課題の趣旨から外れたものである。評価項目のうち、Aは提出課題の諸要件を満たしているか、Bは作成した資料が教材として質量ともに適切か、Cは資料中に内容項目が明確に含まれているかについてのものである<sup>(3)</sup>。

分析結果を見ると、対象学年については、中学生が約60%と優勢で、小学生のうち、1・2年と3・4年で75%に達する。取得希望免許との関連で中学生への関心が高いだけでなく、幼い児童に関心を持つ学生も一定数所在する。

内容区分については、B「主として人との関わりに関すること」の選択が多く、A「主として自分自身に関すること」、C「主として集団や社会との関わりに関すること」が続き、D「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」が少ない。こうした結果は、先に行った学習指導案の分析とほぼ一致するが<sup>(4)</sup>、それと比較すればA・Bが少し減少し、C・Dが少し増加している。

内容項目の選択に関しては、第1位「親切、思いやり、感謝」、第2位「相

互理解、寛容」、第3位「生命の尊さ」、第4位「公正、公平、社会正義」、第5位「自主、自律、自由と責任」「向上心、個性の伸長」「よりよい学校生活」（3点同数）の順で、そのうち第1位「親切、思いやり、感謝」が計15点と際だって多い。選択無しは、内容区分Aの「節度、節制」「真理の探究、創造」、Cの「勤労」「国を愛する態度」、Dの「自然愛護」「感動、畏敬の念」である。学習指導案の分析と比べると、そちらは「親切、思いやり、感謝」「自主、自律、自由と責任」「相互理解、寛容」の順だが、これらが上位5点以内に入っていることは変わらない。しかし今回、「友情、信頼」（計1点）と「規則の尊重、遵法精神、公德心」（計2点）がもとの上位5点以内から外れている。その反対に「生命の尊さ」「公正、公平、社会正義」「向上心、個性の伸長」「よりよい学校生活」が新規に上位5点以内に入っている。これらのうち「公正、公平、社会正義」「よりよい学校生活」は、もとは下位の5点に属していた。

先の学習指導案の分析では、読み物資料が多くを占めていたが、今回の上位5点以内のうち、読み物資料以外の比率が高いものでは、「親切、思いやり、感謝」「よりよい学校生活」「公正、公平、社会正義」の順となり、読み物資料以外の選択増が、高順位の維持やあらたな上昇に少しは関係するだろう。

学習指導案の分析では、自分自身に関する区分A、そのうち特に「自主、自律、自由と責任」と、対人関係に関する区分B、そのうち特に「親切、思いやり、感謝」「相互理解、寛容」という、学生生活に身近な事柄に関心を寄せる人が多かった。今回もその傾向は続き、区分Bの「親切、思いやり、感謝」「相互理解、寛容」といった対人関係の基本的な道德については、より増加している。前回と異なる点では、区分C・Dがわずかだが増えている。オリジナル教材の作成機会を得たことによる、選択の幅の広がりからであろう。前回上位だった「友情、信頼」「規則の尊重、遵法精神、公德心」の低下については、それらを取り扱うよく知られた既成教材が課題の対象外となったからであろう。

読み物教材とそれ以外（ワーク、データ）の比率については、全体では読み物57%、その他43%、内容区分Aでは読み物67%、その他33%、内容区分Bでは読み物63%、その他37%、内容区分Cでは読み物33%、その他67%、内容区分Dでは読み物71%、その他29%となる。区分A・Bが高順位を保て

たのは読み物の選択者が多かったことと、区分Cが少し増加しているのは読み物以外の選択肢が得られたことと、それぞれ関連するのではないか。

点数評価の結果については、30点満点で平均25.1点。内容区分別の平均点は、A・Bともに25.0点、Cが24.3点、Dが27.8点である。内容区分Cの点数の低さは評価項目中A・Bの低さに基づく。内容区分Dでは全ての評価項目が平均値を上回り、提出数が少ないものの優秀作が多かった。また独創性と点数評価の関連については、独創性の高いAの平均点が24.4点、相対的に低いBの平均点が26.8点。ワーク型の資料に限れば、Aが23.6点、Bが28.7点となる。全くの創作よりも既成の資料をもとに工夫を加えたもののほうが優れ、ワークを主とする教材においてそのことが顕著に表れている。

## 2 優れた個別事例の諸特徴

次に、30点満点の評価点をつけた7つの作品を紹介する。これら優秀作の全般的な傾向を確かめておくと、対象学年は中学生が6点、小学校5・6年が1点である。大学生と年齢の離れた児童向けの教材を作成するためには、それに特化した機会が必要だろう。内容区分別では、区分B・Dが3点ずつ、Cが1点、提出数の多いBはともかく、少ないDに優秀作が集中する。教材の種類では読み物から3点、ワークから2点、データから2点。全くの創作ではなく既成の作品を巧みに採り入れたものが7点中6点に上る。これら優秀作は、いずれも簡潔で構成が明確で、読解に片寄らず道徳的価値の理解・自覚を重視していた。分量の過大な作品は、児童・生徒の実用に適しないと判断した。

以下、各作品の内容をみてゆくと、25（以下とも〈別表〉の通し番号）は複数の詩、解説文、ワークから成り、まず「思いやり」について、詩を読ませ、その積極的な性格を理解させる。次に「ありがとう」と呼びかける相手を探させ、クラスメート同士で感謝の言葉を伝え合い、照れくささを乗り越えた実行を促す。道徳的価値の理解・自覚を段階的に深め、行為へと向かわせている。

34では、「相互理解、寛容」を考えさせるにあたり、複数の詩を読ませ、枠をはめ合うことの不条理、違いを認め合うことの大切さ、心を閉ざす原因

は相手への無知にあることを確かめさせ、真の自由へと導く。道徳的価値の多面的・多角的な理解をはぐくむ作品である。同じ点では、37でもワークを用い、何が善いことか、あるいは悪いこと・悲しいことかを深く考えさせる。次に障害者向けの絵文字を示し、共感的な自覚へと導く。

「家族愛、家庭生活の充実」を扱う48では、コロナ禍が30、40代の人々に家事負担の増加をもたらしていることを示し、分担のための具体的な方法を自身の課題としてワークに書かせ、続けて「ママペイ」と題した、母親がして欲しいことと、それに対するご褒美を列記にしたメモを紹介する。内容的に「ブラッドレーの請求書」を思い出させる。しかし無償の愛への共感に重きを置くそれとは異なり、現代社会の課題から入り、役割分担の主體的・実践的な手続きを中心に据え、それらを踏まえた心の交流を説くところが特徴的である。

「生命の尊さ」に関するものは2点、57は読みやすい物語の創作である。ここで少年は必要以上の魚を獲ったことを漁師である祖父にとがめられ、生き物の命を必要な分だけ摂ることの大切さを教わる。祖父が語る教訓も要を得ており、その前後における少年の心境の変化について、発問を通じて共感させやすい教材に仕上がっている。さいごに新鮮な気持ちで少年が「いただきます」という場面からは、行為への展開も期待できよう。58では非進行性脳症の少女に対し、成長停止の手術を選択した両親の事例を紹介する。人の尊厳と介護環境の保持という価値の対立について、本人の立場から、あるいは両親の立場からそれぞれの思いを想像させ、ワークに書き込ませる。問題の深刻さに正面からいねいに向き合わせている。

61では、選択例のまねな「よりよく生きる喜び」について「やさしさ」に絞り込み、道徳的理解・自覚の深化を促す。「やさしい心の持主」は「受難者」だとする詩を読ませ、ワークを用い、①自由に読後感を話し合わせ、②主人公の心情に共感させ、③真に「やさしい人」であるために必要なことは何かと、段階的に問いかける。道徳的価値の矛盾や葛藤に向き合わせながら、さらに前向きな実践意欲の形成へと導いている。

## まとめ

今回、学生に作成させた道徳教育のオリジナル教材について、その特徴をまとめておくと、第1に、教材に含まれる道徳的価値としては、特に対人関係における「親切、思いやり、感謝」「相互理解、寛容」のように、ごく一般的で日常的なものが多く取り上げられる一方で、「生命の尊さ」「よりよく生きる喜び」のように、人としての根底的な在り方に関するものへの着眼も一部にみられた。ただし後者については「真理の探究」「感動、畏敬の念」の選択は無く、集団や社会との関連でも、郷土、国家、国際社会への広がりには欠けていた。

第2に、教材の内容に関しては、まずオリジナルであることの程度について、全くの創作に優れた作品は乏しかった。その半面、既成の資料を自身で探し出し、教材にするための解釈を加え、テキストの簡潔な引用、解説、ワークの配列など、構成上の工夫を施したものが数多く提出され、作品として優秀であった。さらにもう1点、従来多数であった読み物資料を用いたものに凡庸なものが多く、それ以外の資料を用いたもののユニークさが著しいということは全くなく、いずれもおおむね堅実で落ち着いた仕上がりであった。

第3に、道徳的価値の理解・自覚について、より深く、より多様に考え、道徳的行為の段階にまで積極的に踏み込もうとする作品が目立った。文部科学省のモデル教材や検定教科書、教育現場における実践の諸事例と比べても、その点で見劣りすることはない。

ではこのような特徴を持つオリジナル教材の試みは、特に検定教科書との関連において、道徳科の教材作成の上でどのような意義をもつのか。学習指導要領では、あらたな教材の開発・活用について現代的な諸課題を盛り込むことを重視しているが、具体的に列挙されるものの中では「生命の尊厳」を除き、今回ほとんど取り上げられることがなかった。オリジナル教材は検定教科書とは異なる個性を強調するものでもなかった。むしろ学習指導要領が示す、検定教科書を含む教材全体の諸要件に見合うものであった。それは決して検定教科書の補完物ではなく、補助教材の地位に甘んじるものでもない。教育的見地からみたその有益適切さは、資料の探索を積極的に試み、道徳的価値の理解・自覚についてもさらなる深化と多様性を求めてやまない、いわ

ば検定教科書の更新作業から来るものにほかならない。指導法だけでなく、このような教材作成に取り組みせることが、教職課程においてきわめて重要ではないだろうか。

## 注

- (1) 平成27（2015）年3月4日文科科学省通知「学校における補助教材の適切な取り扱いについて」。
- (2) オンライン授業に伴い、平常点（クラス参加）の代替措置として実施。
- (3) 本稿で新規に導入した評価方法で、実際の評価方法・点数とは異なる。
- (4) 2015年春学期から2020年秋学期にかけて計9期分を分析。和田充弘「道徳科の「内容項目」理解についての一考察 —教職科目「道徳教育の理論と実践」の担当を踏まえて—」『同志社大学教職課程年報』11、2021、を参照。

## 〈別表〉

	内容区分	タイトル	対象学年	内容項目	資料	獨創性	評価A	評価B	評価C	合計	備考
1	A	おとなになるってどういうことかな？	小1 2	自律	読み物	C	8	6	8	22	シロクマのクウ
2		動画投稿	中	自主、自律、自由と責任	読み物	A	8	8	8	24	
3		スマホの使い方	中	自主、自律、自由と責任	データ	B	8	8	6	22	
4		花瓶とわたし	中	自主、自律、自由と責任	読み物	A	10	8	8	26	
5		嘘をつくとうどうなる	小3 4	正直、誠実	ワーク	A	10	8	8	26	
6		ウソ	小3 4	正直、誠実	ワーク	A	10	8	8	26	
7		かなことさわこ	小1 2	個性の伸長	読み物	A	10	8	8	26	
8		自分ノート	小3 4	個性の伸長	ワーク	A	8	8	8	24	
9		自己コントロール	中	向上心、個性の伸長	読み物	A	10	8	8	26	
10		マイフェアレディ	中	個性の伸長	読み物	B	10	8	10	28	
11		ドラえものの最終回	中	克己と強い意志	読み物	A	10	8	6	24	
12		舞台の裏方	中	克己と強い意志	読み物	A	10	8	8	26	
13	B	思いやりってなんだろう	小1 2	親切、思いやり	ワーク	A	8	6	6	20	
14		どんな気持ちかな	小1 2	親切、思いやり	ワーク	A	8	10	8	26	
15		びよんきちとかめじろう	小1 2	親切、思いやり	読み物	A	10	8	8	26	
16		僕たち何と戦っているの	小3 4	親切、思いやり	読み物	A	10	8	8	26	コロナ禍
17		ふたつのまんじゅう	小3 4	親切、思いやり	ワーク	A	8	6	6	20	
18		優しさのボタン	小5 6	親切、思いやり	データ	B	10	8	10	28	読売新聞オンライン
19		おもいやりと感謝の心を忘れないようにしましょう	小5 6	親切、思いやり	ワーク	A	10	8	8	26	
20		ともだちがおもい病気になる時	小5 6	親切、思いやり	読み物	B	10	8	8	26	チャーリーブラウン

	内容区分	タイトル	対象学年	内容項目	資料	独創性	評価A	評価B	評価C	合計	備考
21	B	誇りある12番	小3 4	感謝	読み物	A	8	6	6	20	
22		善きサマリア人への手紙	中	思いやり、感謝	読み物	B	10	8	10	28	ルカ福音書
23		あの子のランドセル	中	思いやり、感謝	読み物	B	10	8	8	26	本山理咲の漫画
24		はじめての妹	中	思いやり、感謝	読み物	A	8	8	8	24	
25		目の前のあなたにありがとうを	中	思いやり、感謝	ワーク	B	10	10	10	30	宮沢章二の詩
26		身近に潜む落とし穴	中	思いやり、感謝	データ	B	10	8	8	26	
27		人に思いやりを持って優しい気持ちを持つ	中	思いやり、感謝	ワーク	A	6	6	6	18	
28		あいさつって	小1 2	礼儀	読み物	C	8	5	5	18	
29		時と場合をわかまえて	中	礼儀	読み物	A	8	8	10	26	
30		言葉の温かさ、ゆさ	中	礼儀	読み物	B	10	8	8	26	三浦綾子の言葉
31	プレーキ	中	友情、信頼	読み物	A	10	8	8	26	箱根駅伝に関する創作	
32	合唱はチームだ!	小5 6	相互理解、寛容	読み物	B	10	8	8	26		
33	わたしたちのこころのおはなし	中	相互理解、寛容	ワーク	A	8	8	8	24		
34	あなたとわたし	中	相互理解、寛容	読み物	B	10	10	10	30	新川和江、金子みすゞの詩	
35	生物多様性をめぐる合意形成の意義	中	相互理解、寛容	読み物	B	10	8	10	28	齊藤慶輔の文章	
36	言葉の向こうに	中	相互理解、寛容	読み物	C	8	5	5	18		
37	「普通」って何だろう	中	相互理解、寛容	ワーク	B	10	10	10	30		
38	みんながってみんないい	中	相互理解、寛容	読み物	B	10	8	10	28		
39	優先順位	中	相互理解、寛容	読み物	A	10	6	8	24		
40	C	やくそくやきまりを守ろう	小1 2	規則の尊重	ワーク	B	10	8	8	26	
41		信号無視はなぜいけないのか	中	遵法精神、公德心	ワーク	A	10	8	10	28	
42		さるかに合戦を道徳の面から見てみよう	小3 4	社会正義	読み物	B	8	6	6	20	
43		人種問題	中	公正、公平、社会正義	データ	B	8	8	8	24	日米の人種差別問題
44		差別に加担しない	中	公正、公平、社会正義	データ	B	10	8	10	28	ハンセン病
45		いじめをなくすために	中	公正、公平、社会正義	読み物	A	8	6	8	22	
46		いじめ問題	中	公正、公平、社会正義	読み物	A	8	6	6	20	
47		自分の名前の由来を調べる	小3 4	家族愛	ワーク	A	8	6	6	20	
48		家での自分の役割は何だろう?	中	家庭生活の充実	データ	B	10	10	10	30	
49		らいねんのかんたくんは	小1 2	よりよい学校生活	読み物	B	8	6	6	20	
50	小学校ってどんなところ?	小1 2	よりよい学校生活	読み物	A	10	8	10	28		
51	皆が気持ちよく過ごせるクラスのために	中	よりよい学校生活	ワーク	A	8	8	8	24	体育祭の種目決定	
52	「一員」というプライド	中	よりよい学校生活	ワーク	A	8	8	8	24		
53	発見! 広島自慢!	中	郷土を愛する態度	ワーク	A	8	8	8	24		
54	移民問題から	中	国際理解	データ	B	10	8	8	26		
55	D	大漁	小3 4	生命の尊さ	読み物	C	10	6	8	24	金子みすゞの詩
56		「生きる」ということ	小5 6	生命の尊さ	読み物	B	10	6	10	26	谷川俊太郎の詩
57		魚とり	小5 6	生命の尊さ	読み物	A	10	10	10	30	
58		アシュリーちゃん	中	生命の尊さ	データ	B	10	10	10	30	非進行性脳症
59		いのちを大切にすることはどういうことなのだろうか	中	生命の尊さ	データ	B	10	8	10	28	人工妊娠中絶
60		この空を眺めると	中	生命の尊さ	読み物	A	10	8	8	26	
61		優しい人であるためには	中	よりよく生きる喜び	読み物	B	10	10	10	30	吉野弘の詩